

2025 帝京大学 宇都宮キャンパス 公開講座



学びのいろいろ ～心理学・カーボンニュートラル・データサイエンス～

会場 帝京大学 宇都宮キャンパス
本部棟1号館 205教室

時間 各回とも10:00～11:40
(受付開始9:30)

対象者 一般の方どなたでも(各講座50名)

受講料
無料

第1回 10/1(土) 10:00～11:40
申込み期限:10/10(金)

バイアスの心理学



リベラルアーツセンター
つむら けんた
講師 **津村 健太**

心理学では、偏った判断や思い込みのことをバイアスと呼びます。バイアスの多くは、一定の条件のもとでは、どんな人においても生じることがわかっています。この講座では、バイアスに関する心理学の知見をご紹介します。バイアスを完全に抑えるのは難しいですが、いつ、どのようなバイアスか、なぜ生じるのかを知れば、対策を考えることができます。本講座を通じて、バイアスの問題点とその対策について、一緒に考えてみましょう。

※第2回 11/29(土) 10:00～11:40
申込み期限:11/28(金)

暮らしの中のカーボンニュートラル ～プラスチックとそのリサイクル の基礎知識から環境を考える～



帝京大学名誉教授
やなぎはら なおひさ
講師 **柳原 尚久**

プラスチックは化石燃料を原料として生産されています。大量に生産されたプラスチックは、安価で軽量であることをメリットとして我々の日常生活に必要不可欠な材料となっています。しかしながら、プラスチックが活用された後は、大量に廃棄されているのが現状です。ほとんどのプラスチックの主な構成元素は、炭素(カーボン)、水素と酸素です。したがって、廃棄プラスチックを単純燃焼させると「温室効果ガス」であるCO₂が発生します。海洋ゴミ問題やCO₂排出削減の観点から、世界的にプラスチックのリサイクル活用が求められています。本講座では、プラスチックとそのリサイクルに関する理解を深め、環境問題に関する意識を高める契機を提供したいと思います。

第3回 12/6(土) 10:00～11:40
申込み期限:12/5(金)

学習と教育の捉え方は どう変わってきたか



リベラルアーツセンター
もり かずゆき
講師 **守 一介**

心理学領域において、学習についてさまざまな捉え方が提唱されてきました。それに伴って、教育に関する捉え方も多様になり、いくつかの方法が開発され続けています。この講座では、学習の捉え方が心理学領域でどのように変わってきたか、その3つの大きな潮流を概観します。自分がこれまで受けてきた、または、行ってきた教育がどういった捉え方に近いのかを振り返りつつ、これからの教育活動を考える機会となるようにしたいと思います。

※第2回の講座は大学コンソーシアムとちぎカーボンニュートラル推進事業の講座となっています。

お申し込み方法 QRコードよりお申し込みください。

お問い合わせ 帝京大学宇都宮キャンパス総務課 総務係

TEL: 028-627-7249 FAX: 028-627-7184 E-mail: renkei@riko.teikyo-u.ac.jp

アクセス

- お車の場合 宇都宮美術館方面を目指してお越しください。駐車場は教職員駐車場をご利用ください。
- バスの場合 JR宇都宮駅 関東バス5番のりば「豊郷台・帝京大学・宇都宮美術館」行き…約20分



主催／帝京大学 共催／大学コンソーシアムとちぎ
後援／栃木県教育委員会・宇都宮市教育委員会・公益財団法人とちぎ未来づくり財団